

令和6年度「市町村長の災害対応力強化のための研修」の開催

防災課

出水期を迎えるにあたり、消防庁では『市町村長の災害対応力強化のための研修』を以下のとおり開催します。

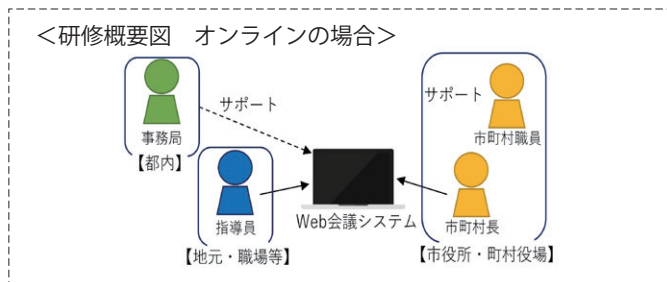
今年度も本研修の受講枠を拡充しましたので、災害対応に万全を期すためにも、積極的な受講をお願いします。

1 研修の概要

市町村長が、災害の警戒段階から発災後に至る重要な局面で、的確かつ迅速な判断や指示を行えるよう、市町村長の災害対応力の強化を図るための研修です。

風水害をテーマに、災害の警戒段階から発災後に至る重要な局面を警戒期、発災・初動対応期、避難生活期の3つに分け、研修指導員と「1対1」で、それぞれの局面における必要な対応や意思決定についてシナリオ非提示型の実践的なシミュレーション訓練を対面及びオンラインにて実施します。

なお、研修の最後には、市町村長相互の意見交換の時間を設ける予定です。



【開催時期等】(予定)

前期：5月下旬から6月頃

後期：11月頃

※ 全12回 (対面×2回 オンライン×10回)

各回半日間実施

【対象者】

全国の市町村長240名 (全12回×各20名)

【局面ごとの必要な対応や意思決定の例】

- ・市町村の災害対応体制の確立
- ・避難情報の発令判断と伝達
- ・大規模災害発生直後の被害状況の確認
- ・マスクミ対応

【募集時期】

令和6年4月頃 (前期)・9月頃 (後期)

2 研修実績

■受講人数

- ・平成30年度 50名 (対面形式)
 - ・令和元年度 161名 (対面形式)
 - ・令和2年度 116名 (オンライン形式)
 - ・令和3年度 118名 (オンライン形式)
 - ・令和4年度 158名 (オンライン形式)
 - ・令和5年度 189名 (オンライン形式)
- 合計 792名

■令和5年度研修参加者の声

- ・災害対策本部が持つ役割の重要性を再認識するとともに、災害対応のシミュレーションを繰り返し行う必要性を感じた。
- ・個別対応のため、指導員に対して市の実情に合った質問なども行うことができた。
- ・就任以来、災害対応経験が少ないので、様々な事態をシミュレーションできて、大変有意義な研修でした。
- ・指導員との個別面談は貴重な時間であり、他自治体の市町村長の質疑や対応、体験談は大変興味深い内容だった。



【過去の研修の様子】(上段：対面開催 下段：オンライン開催)

問合せ先

消防庁国民保護・防災部防災課 防災調整係
TEL: 03-5253-7525